

# スクールカウンセラー配置事業

平成30年度要求額 79,555千円

目的： 幼児児童生徒、教職員及び保護者が臨床心理に関して高度な専門的知識及び経験を有するスクールカウンセラーの相談を受けることができる体制を整備し、児童生徒のいじめ、不登校、問題行動等の早期発見・早期解決に向け、適切に対応するとともに、児童生徒等の心の健康を維持できるようにする。



チーム学校



関係機関



## 予算要求のポイント

■各区1名ずつSC配置増  
(小学校16→22校)

### 【平成29年度の状況】

小	93校中	16校配置
中	43校中	43校配置
高	1校中	1校配置

スクールカウンセラー (SC)  
資格：臨床心理士

■児童生徒の心のケア  
■教職員・保護者等への助言・援助

複雑化・困難化する  
教育課題等への対応

いじめ

不登校

暴力行為

虐待

友人



家庭



児童生徒

## ●国の動向

【平成30年度】スクールカウンセラー配置の増 (26,000→27,500校) ※全公立小中学校へ配置完了予定

## ●近隣政令市の動向

【平成29年度】 神戸市 (小中高支援 全校配置) 京都市 (小中高支援 全校配置)  
大阪市 (中 全校配置 小 約56%の配置) ※堺市 (中高 全校配置 小 約17%の配置)